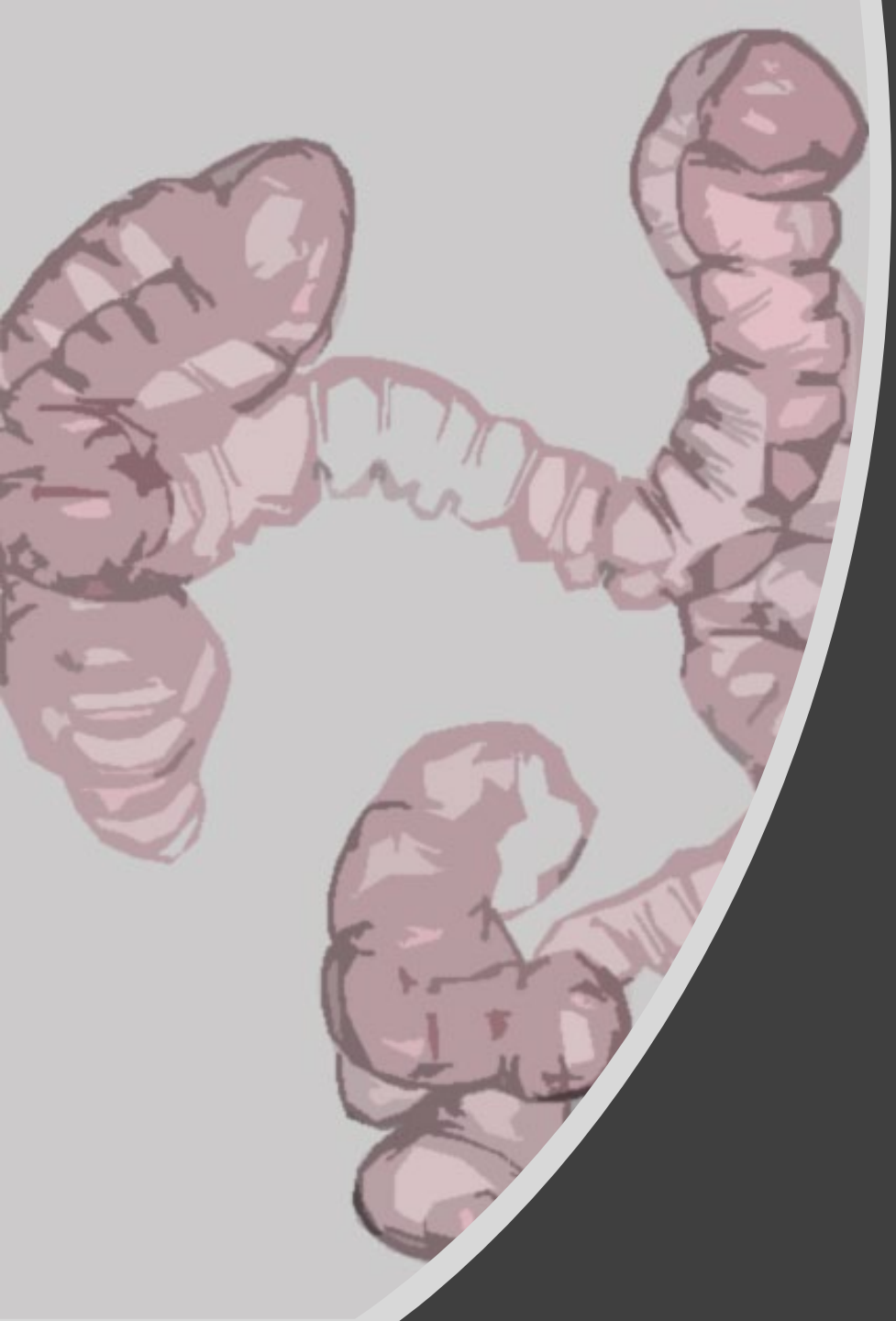


CTCメルマガ vol.147
2026.8.28

奈良といえば。

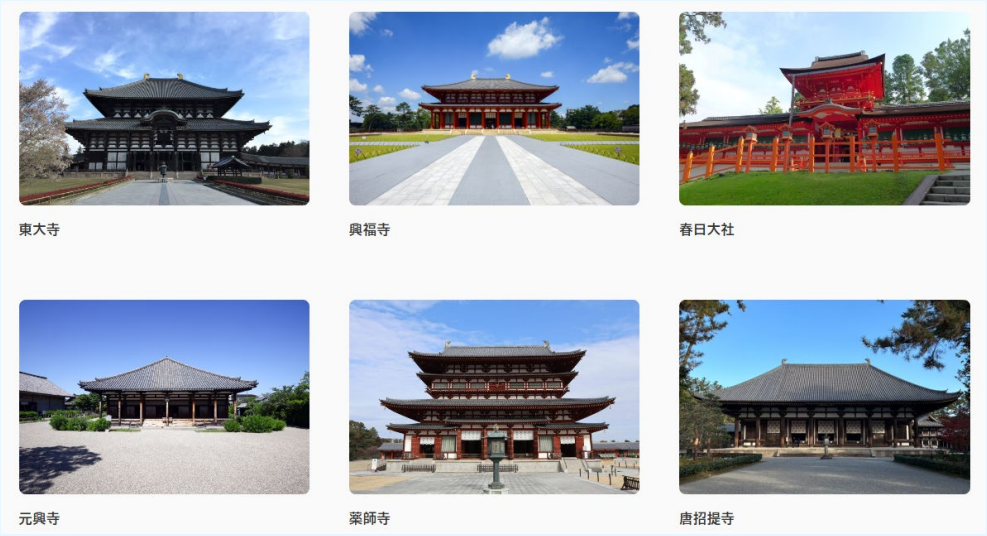
Presented by Daisuke Tsurumaru
Radiology Dept. Kyushu Univ.

奈良といえば、日本屈指の観光地です！

有名すぎる東大寺の大仏。

奈良公園の鹿さん♪

約1400年前に聖徳太子が開いた世界最古の木造建築といわれています（世界遺産）。



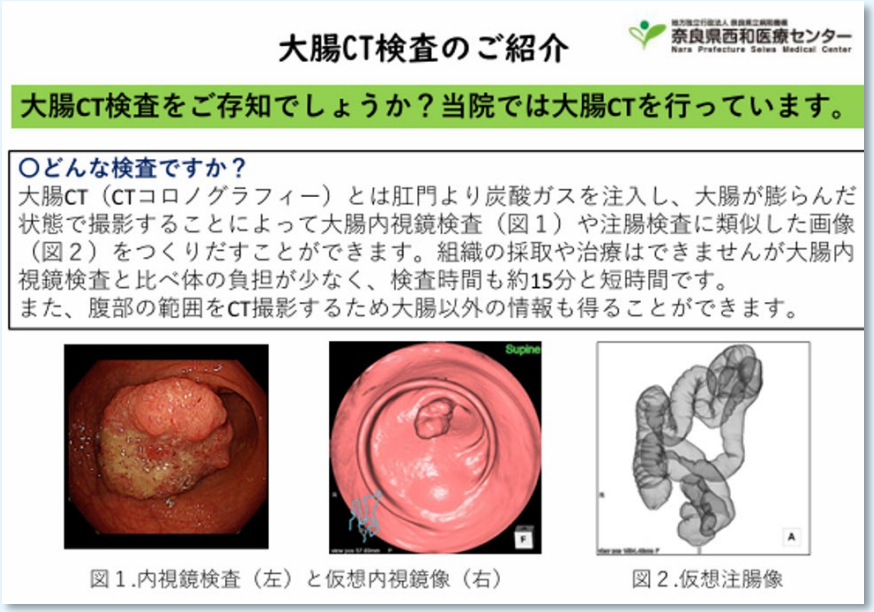
世界遺産も指定されています。

https://narashikanko.or.jp/ 奈良市観光協会

今回紹介するのは、奈良県西和医療センター。

https://seiwa-mc.jp/patients/

大腸CTにも積極的です！



大腸CT検査のご紹介

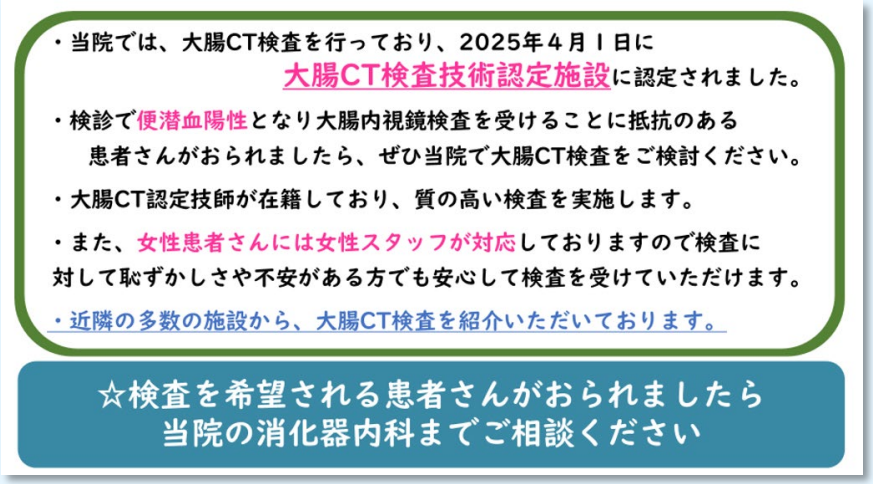
奈良県西和医療センター
Nara Prefecture Seiwa Medical Center

大腸CT検査をご存知でしょうか？当院では大腸CTを行っています。

〇どんな検査ですか？

大腸CT（CTコロノグラフィー）とは肛門より炭酸ガスを注入し、大腸が膨らんだ状態で撮影することによって大腸内視鏡検査（図１）や注腸検査に類似した画像（図２）をつくりだすことができます。組織の採取や治療はできませんが大腸内視鏡検査と比べ体の負担が少なく、検査時間も約15分と短時間です。
また、腹部の範囲をCT撮影するため大腸以外の情報も得ることができます。

図１.内視鏡検査（左）と仮想内視鏡像（右）　図２.仮想注腸像



・当院では、大腸CT検査を行っており、2025年４月１日に
大腸CT検査技術認定施設に認定されました。

・検診で便潜血陽性となり大腸内視鏡検査を受けることに抵抗のある患者さんがおられましたら、ぜひ当院で大腸CT検査をご検討ください。

・大腸CT認定技師が在籍しており、質の高い検査を実施します。

・また、女性患者さんには女性スタッフが対応しておりますので検査に対して恥ずかしさや不安がある方でも安心して検査を受けていただけます。

・近隣の多数の施設から、大腸CT検査を紹介いただいております。

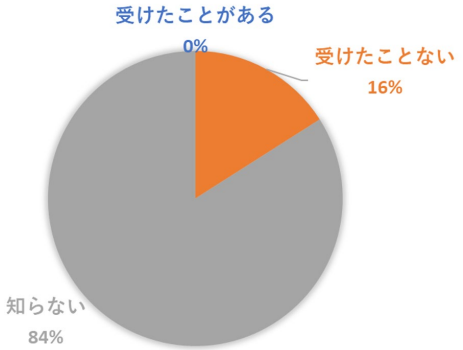
☆検査を希望される患者さんがおられましたら
当院の消化器内科までご相談ください

消化器内科が窓口ですね♪

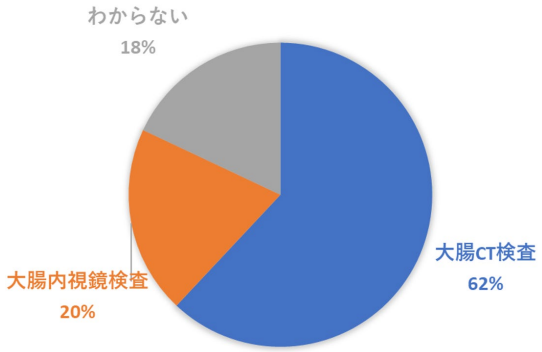
大腸CTを推していますが、一般の認知度や理解、ニーズも気になります。

そこで、大腸CTに関するアンケート調査が実施されました。
（計100名）

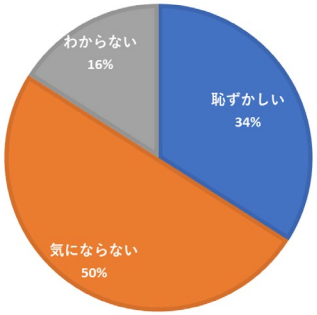
大腸CTを知っているか、受けたことがあるか



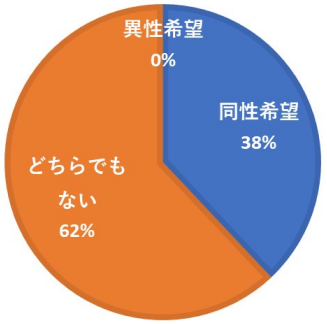
大腸内視鏡と大腸CTでは、どちらを受けてみたいか



大腸の検査は恥ずかしいか



肛門への処置具挿入は、同性・異性どちらを希望するか



そこで、大腸CTに関するアンケート調査が実施されました。（つづき）

フリーコメント

- 内視鏡はしんどいと噂で聞いた
- 費用次第でどちらか決めると思う
- 大腸以外も見てもらえるなら大腸CTを希望する
- 病変の切除が同時にできるなら、最初から内視鏡をする

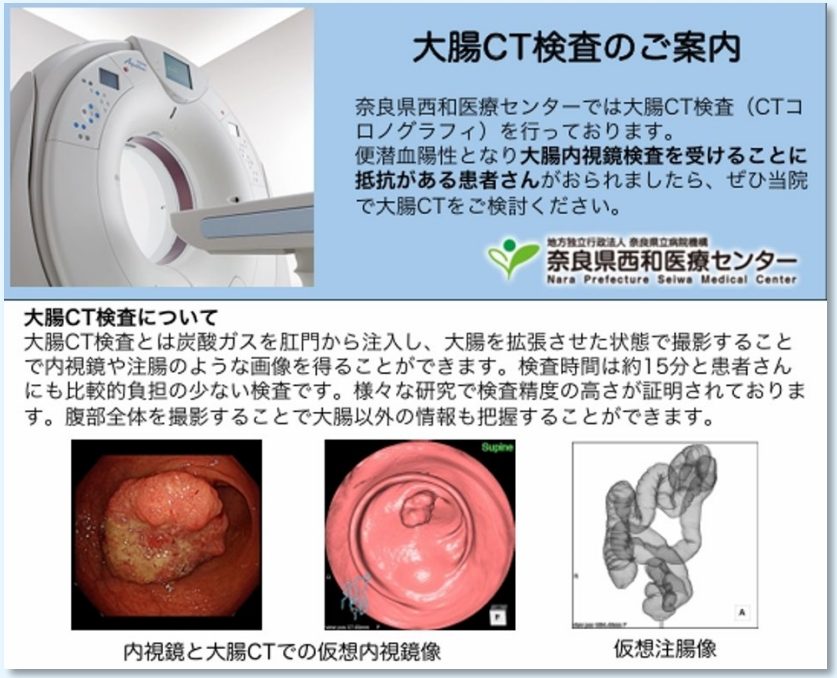
【アンケート調査からわかったこと】

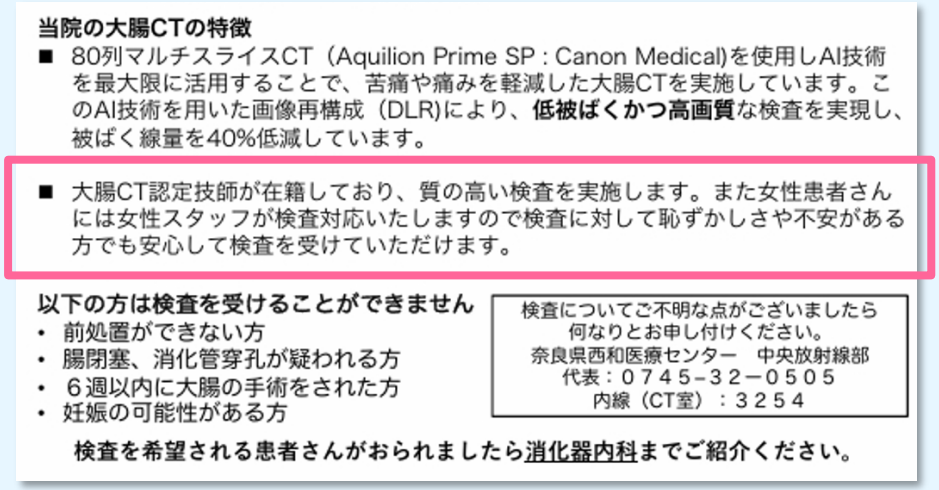
- ✓ 大腸CTは、ほとんど知られていない
- ✓ 検査を知ると、大腸CT希望が多い
- ✓ 大腸検査に対する羞恥心は一定数あり
- ✓ 肛門からの処置は同性希望が多い

→ 調査結果をフィードバックした大腸CT案内文を作成。

→ 地域連携室から登録医へ送付しました。

大腸CTの案内が、検査認知度の向上、紹介数の増加に直結！



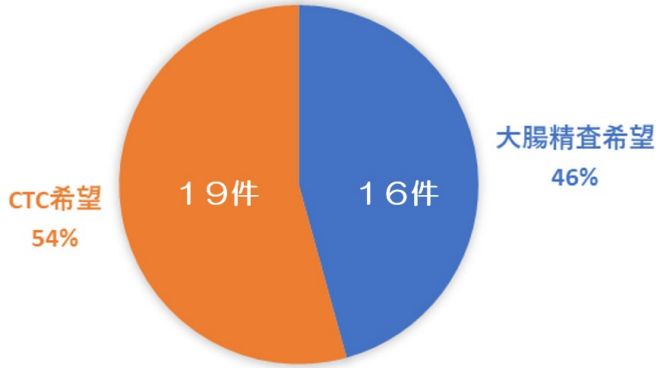


アンケート結果を反映した内容を記載してアピール

大腸CT検査数は増加し、その半数が近隣施設からの紹介（２５施設）でした！

紹介受診となった患者さんは、半数が大腸CT希望者でした。

紹介患者の検査希望

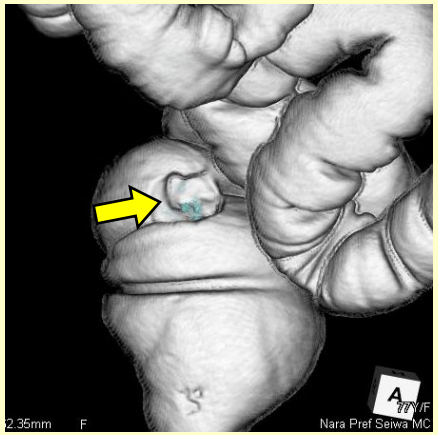


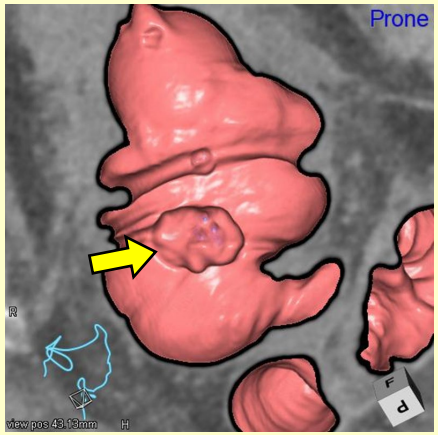
大腸CT希望の理由

- ✓ 癒着で全大腸内視鏡が困難だった
- ✓ 前回の大腸内視鏡が苦痛だった
- ✓ 紹介元で大腸CTを提案された

【実際のケース】

- 70歳代、女性
- 便潜血陽性、貧血
- 大腸内視鏡検査は抵抗があったため、大腸CTを実施。
- 直腸癌を認め、内視鏡→手術となった。





大腸CTの啓発が、大腸がん患者の内視鏡、治療へと繋がりました！

奈良県西和医療センター上田様、情報提供ありがとうございました。